



あなたの思いやりを

(社)被害者支援センターやまなしだより

第6号

平成21年3月



平成20年度第2回通常総会・理事会を開催

平成21年3月5日(木) ベルクラシック甲府

(社)被害者支援センターやまなしは、3月5日(木)午後4時から、ベルクラシック甲府で平成20年度第2回通常総会を開催しました。総会では、竹井清八理事長のあいさつに始まり、来賓として小澤富彦山梨県警警務部長様から祝辞をいただき、議長選出ののち議事に入りました。事務局より平成20年度の「補正予算」、平成21年度の「事業計画」および「収支予算」の議案が提出され、全て承認されました。また、「事業計画」の「基本方針」には「早期援助団体」の指定と「公益社団法人」の認定を受ける準備を進めることが明記されました。

これに先立ち、同日午後3時から平成20年度第2回理事会が開かれ、平成21年度事業計画などについて協議されました。



あいさつする竹井理事長



小澤富彦警務部長

平成20年度第2回通常総会

平成20年度補正予算

(単位:千円)

		予算額	補正額	補正後予算額
収入	会費収入	6,320	-1,876	4,444
	寄付金収入	500	366	866
	補助金等収入	6,335	1,150	7,485
	雑収入	6	0	6
	前期繰越収支差額	1,960	793	2,753
収入合計		15,121	433	15,554
支出	事業費	8,664	1,223	9,887
	管理費	6,161	-1,060	5,101
	特定預金支出	167	0	167
	予備費	129	270	399
当期支出合計		15,121	433	15,554
当期収支差額		-1,960	-793	-1,167
次期繰越金		0	0	0

平成21年度予算案

(単位:千円)

		予算額
収入	会費収入	5,220
	寄付金収入	500
	補助金等収入	7,335
	雑収入	6
	前期繰越収支差額	0
収入合計		13,061
支出	事業費	8,617
	管理費	4,140
	特定預金支出	175
	予備費	129
当期支出合計		13,061
当期収支差額		0
次期繰越金		0

平成21年度事業案

事業名	実施事項	実施時期
会務運営	総会	5月、3月
	理事会	総会前、及び必要に応じ
相談活動の推進	電話相談等	通年
	メール相談	
	面接相談	
直接支援活動の推進	専門相談	通年
	付き添い支援	
	日常生活の支援	
間接支援活動の推進	間接支援	通年
	自助グループへの支援	
ボランティアの育成・養成	研修会(育成講座)	通年
相談体制の充実	専門相談員の委嘱	通年
	代理被害の防止	
広報啓発活動	広報活動(機関誌発行)	3回
	広報活動(ポスター等)	通年
	啓発活動(講師派遣)	
	啓発活動(講演会)	11月
調査研究活動	研究活動	通年

被害者支援



Q4 民間被害者支援団体の活動は、どのような形で進められるのですか。

Answer ボランティアの協力によって進められます。

民間被害者支援団体は、犯罪等の発生件数が統計上最も多く、被害者等にとって利便性がある甲



府市内に事務所を構え、事務局長(専務理事)が常駐(週5日)しています。

同団体では、被害者支援に関する相談窓口(電話・面接)を設け、被害者等に関する様々な相談の受理、対応窓口の教示、紹介等のほか、直接的支援(法廷、病院等への付き添い等)やカウンセリング、法律相談を行っています。

相談窓口で被害者等が直接的支援を求める場合は、被害者の要望に応じ、同団体のボランティア支援員が支援活動を行っています。

つづく

ボランティア支援員「第3期生」養成講座

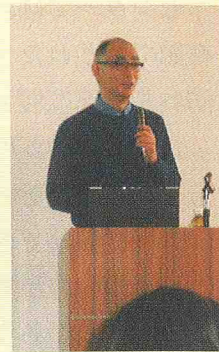
ボランティア支援員「第3期生」候補者を養成する研修講座を平成20年12月14日から平成21年3月1日までの期間、計7日間にわたって実施しました。担当いただいた講師の皆様、ありがとうございました。第3期生は4月から支援員として活動していただきます。ご活躍を期待しています。



養成講座の様子



山口勝弘センター長



山角 駿 講師
(県精神科医会会長)



武者吉英 講師
(県産婦人科医会会長)



笠井和佳 講師
(中央児童相談所)



若林一美 講師
(山梨英和大教授)



渡辺森矢 講師
(弁護士)



窪内節子 講師
(山梨英和大教授)



大澤英二 講師
(山梨いのちの電話理事長)



伏見正江 講師
(山梨県立大教授)



野田美千子 講師
(女性相談所所長)



菅 弘康 講師
(臨床心理士)



宮崎美千代 講師
(臨床心理士)



修了式

ボランティア支援員育成ミニ研修(ブラッシュアップ)講座

	日時 (11:00~14:00)	参加者	方式	テーマ
第12回	12月9日	9名	事例研究 自由討議	①関東甲信越ブロック研修会の報告 ②研修会の事例に関する研究・討議
第13回	1月13日	4名	自由討議	実際に電話相談を担当して気づいたことなど
第14回	1月26日	4名	事例研究 自由討議	①関東甲信越ブロック研修会の報告 ②研修会の事例(望ましい支援員とは)について討議
第15回	2月4日	4名	自由討議	電話相談員として感じていることなど(ボランティア支援員からの発題)
第16回	2月19日	4名	自由討議	電話相談を担当して(支援員からの発題)
第17回	3月2日	9名	事例研究 自由討議	加害者更正プログラム、その他加害者側からの視点について(保護司経験のある支援員からの発題)
第18回	3月17日	5名	講義形式	発達理論パート1

「知っている」…34%

南アルプス市「市民活動フェスタ」に出展 100人にアンケート

センターでは、3月15日、南アルプス市櫛形総合体育館で開かれた「市民活動フェスタ2009」に出展、訪れた人達に展示などで被害者支援活動を啓発しました。会場ではアンケート調査も実施し、100人の方から回答をいただきました。

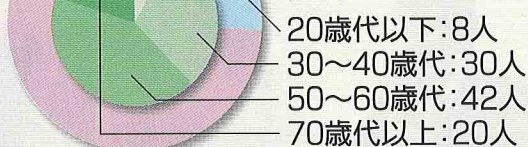
身近に相談できる人がいないという答えは、女性より男性の方が多く、また、男女ともに若い年齢層に多い傾向がありました。

アンケート結果

女性74人 男性26人

●被害者支援センターやまなしを聞いたことが

ない:50人 ある:50人



●被害者にあつたときに相談する人や機関が

ない:48人 ある:52人

●どんなところか知っている:34人
知らない:66人

ご 案 内

「(社)被害者支援センターやまなし」の活動は、センターの事業目的にご賛同いただいた皆様からの会費や寄付金によって運営されております。

趣旨にご賛同いただける方のご入会やご寄付をお待ちしております。(1口以上何口でも結構です)

賛助会員

個人会員	1口	2,000円(年間)
法人会員・団体会員	1口	10,000円(年間)

寄 付

個人寄付	1口	1,000円
法人・団体寄付	1口	10,000円

お振込先

●銀行振り込みの場合

山梨中央銀行 県庁支店 普通預金 口座番号662535
受取人
(フリガナ) シャ)ヒガイシャシエンセンターヤマナシ
(社)被害者支援センターやまなし

●郵便振替の場合

00270-3-114370
(社)被害者支援センターやまなし

あなたの思いやりが被害者を支えています。
ご協力感謝申し上げます。

賛助会員入会者

- 大久保 耕吉
- 塙 真英
- 清水 一夫
- 伏見 隆
- 鈴木 宣子
- 秋田 頼子
- 田中 良子
- 北村 文江

寄 付 者

- 古澤 立彦
- 一瀬 英史
- 南甲府警察署地区銃砲保安協会
- 飯野 正志
- 伊東 昇
- 山本 保彦
- 藤原 剛

(敬称略・順不同)
(平成20年11月16日～
平成21年2月28日)

犯罪・交通事故等の被害で
悩んでいませんか?
私たちにお電話ください

電話相談
相談無料

フジは ハローニコニコ
☎055(228)8622

受付:10:00～16:00(土・日・祝日・年末年始は除く)

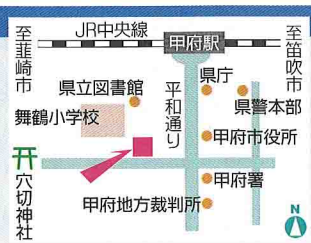
※秘密は厳守されます。相談の内容は一切外に漏れることはありません。
※お名前、話したくないことを無理にお聞きすることはありません。



お問い合わせ先

(社)被害者支援センターやまなし

〒400-0031 甲府市丸の内2-32-11 県医師会館3F
TEL・FAX055(228)8639
URL <http://www6.ocn.ne.jp/~shienyam/>
MOBILE <http://www6.ocn.ne.jp/~shienyam/m/>
Email sien-yamanashi@comet.ocn.ne.jp



この広報紙は競艇の
交付金による日本財
団の助成金を受けて
作成しました。